

2003年第2週報告分

- 発生動向総覧 / 調査票通信
- 全数届出患者数一覧表
- 定点報告疾病集計表
- 疾病別グラフ(四類定点週報告分)
- 病原体検出情報(表・グラフ)
ーインフルエンザー
- 年齢階級別累計表
- 保健所別累計表
- 保健所別定点当たり累計表

2002年12月報告分

- 発生動向総覧 / 調査票通信
- 疾病別グラフ(四類定点月報告分)
- 年齢階級別累計表
- 保健所別累計表
- 医療圏別累計表

感染症トピックス

- H 1 型 麻 疹 ウ イ ル ス

東京都医師会感染症予防検討委員会

事務局:東京都立衛生研究所疫学情報室

電話:03-3363-3213(直通)

FAX:03-5332-7365

E-mail: idsc@tokyo-eiken.go.jp

アドレス: www.tokyo-eiken.go.jp/IDSC/



発生動向総覧（東京都）

2週分

（全数情報）

- ・細菌性赤痢が3件報告された。フレキシネル菌2件（推定感染地：国内）、ソルネ菌1件（推定感染地：モルジブ）である。国内例は69歳女性、81歳男性で、最近渡航歴はなく、感染原因は不明である。
- ・急性ウイルス性肝炎が4件報告された。A型（経口感染）で、推定感染地はネパール2件、グアム1件、国内1件である。
- ・HIV感染症が5件報告された。AIDS1件、無症候性キャリア4件で、推定感染経路は同性間性的接触4件、不明1件である。
- ・デング熱が1件報告された。推定感染地はタイである。

（推定される感染地は医師の届出によるものです）

（定点情報）

- ・インフルエンザが増加している。
- ・咽頭結膜熱が増加した。
- ・感染性胃腸炎が再び増加した。
- ・水痘が増加した。

（病原体情報）

- ・定点から搬入された13名の検体からA香港型インフルエンザウイルスの遺伝子が検出された。
- ・胃腸炎集団発生の12例において、患者72名からNV（SRSV）が検出された。
- ・呼吸器感染症7名の検体よりPCR法によりアデノウイルスの遺伝子が検出された。
- ・梅毒特異抗体が78検体中3件、クラミジア・トラコマチス特異抗体が97検体中21件、クラミジア・トラコマチスの遺伝子が17検体中2件、淋菌の遺伝子が78検体中1件検出された。
- ・菌株で搬入されたMRSA2株のコアグラマーゼ型は、型、型が各1株であった。

調査票通信

定点医療機関からのコメントを掲載

練馬区

- ・インフルエンザは、すべて抗原陽性です。ラピッドビュー使用。
- ・インフルエンザが、30歳～50歳の間に集中しています。

台東

- ・インフルエンザ、9ヶ月男・4歳女・6歳男・30歳台女の計4名はB型で、その他はA型。
- ・インフルエンザ3歳男子1名B型でその他はA型。

荒川区

- ・インフルエンザはキャピリアで診断しましたが、FluA6例、FluB5例とB型が目立ちます。

中野区

- ・昨年12月28日に世田谷区より転居してきた一家4人がインフルエンザになり加療しました。
- ・インフルエンザ流行の兆しあり。

世田谷

- ・インフルエンザ迅速テスト、8歳男B型、18歳男A型、9ヶ月女A型。
- ・近くの保育園2歳児クラス1月10日に19名中13名欠席。高熱でインフルエンザと思われる。
- ・インフルエンザが急増してきました。
- ・6歳麻疹ワクチン未接種。

多摩東村山

- ・インフルエンザ31例中A型は14例、B型2例(キャピリアFluA・Bにて確定診断)15例は臨床診断です。

全数届出患者数一覧表 2003年 2週

分類	疾病名	東京都分(報告週)					全国分(診断週)	
		51週	52週	1週	2週	年累計	2週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	ペスト							
	マ・ルブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	コレラ							
	細菌性赤痢	3	1		3	3	15	21
	腸チフス							
	パラチフス							
	急性灰白髄炎							
	ジフテリア							
三類	腸管出血性大腸菌感染症	2		1		1	9	14
四類 (全数届出)	アメ-バ赤痢	3	4				2	2
	エキノコックス症							
	黄熱							
	オウム病							
	回歸熱							
	ウイルス性肝炎(急性肝炎)	2	1		4	4	8	11
	Q熱							
	狂犬病							
	クリプトスポリジウム症							
	クロイツフェルト・ヤコブ病		1				2	2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1					2	4
	後天性免疫不全症候群	5			5	5	4	6
	コクシジオイデス症							
	ジアルジア症							
	腎症候性出血熱							
	髄膜炎菌性髄膜炎						1	1
	先天性風疹症候群							
	炭疽							
	ツツガムシ病						6	7
	デング熱				1	1	1	1
	日本紅斑熱							
	日本脳炎							
	乳児ボツリヌス症							
	梅毒	2	2				4	4
	破傷風							1
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		1					
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	ブルセラ症							
	発疹チフス							
マラリア		1				1	1	
ライム病								
レジオネラ症						1	1	
ウエストナイル熱								

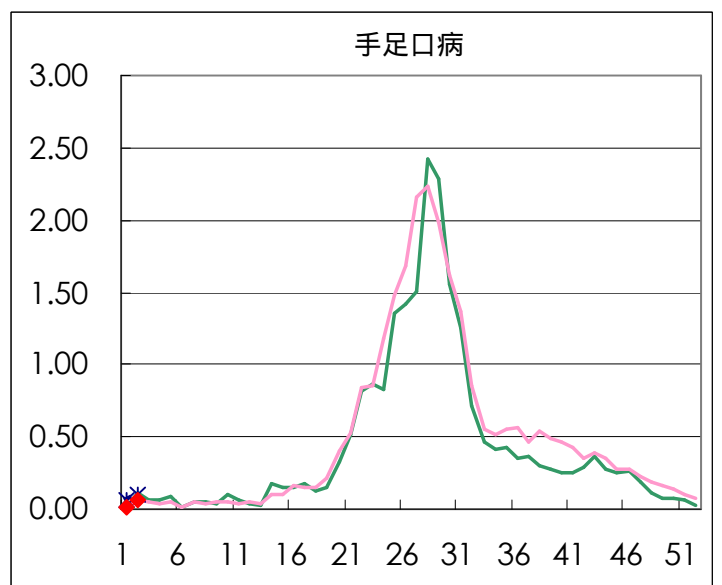
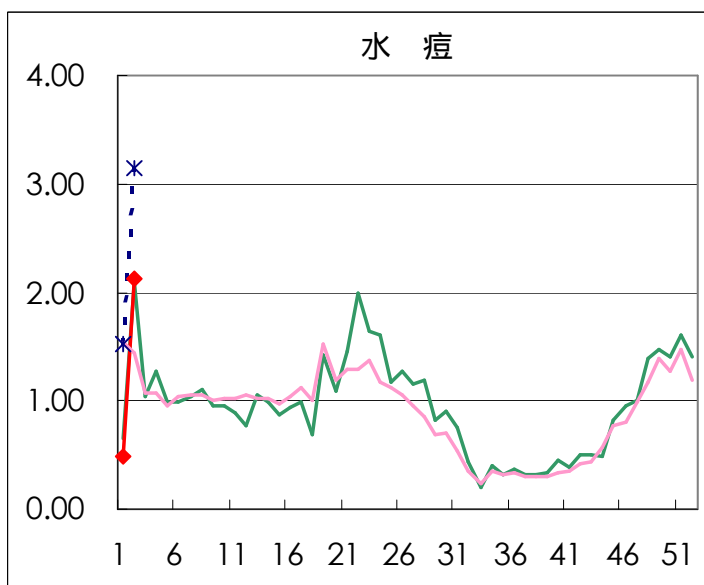
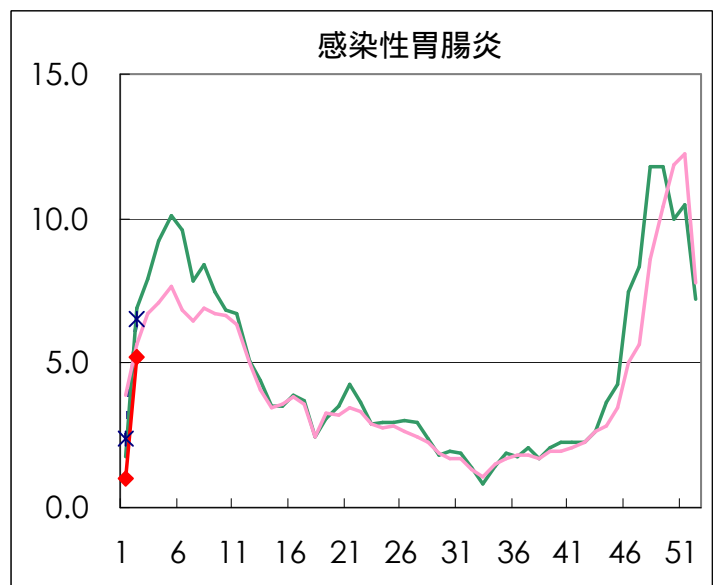
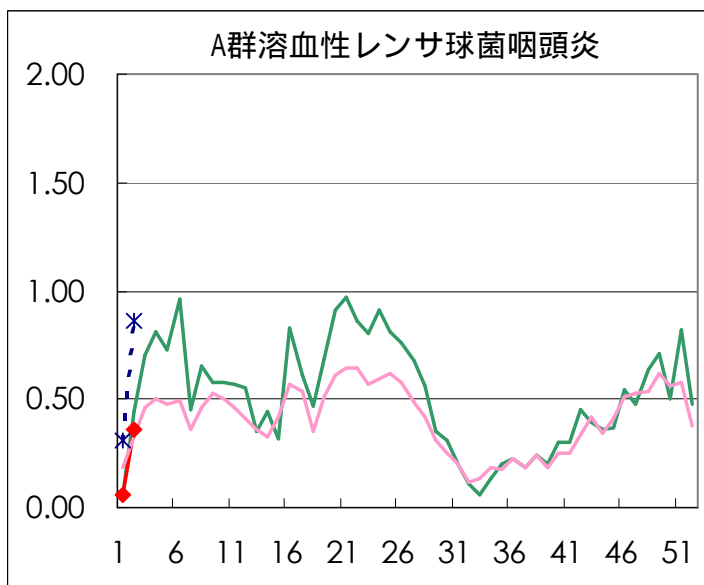
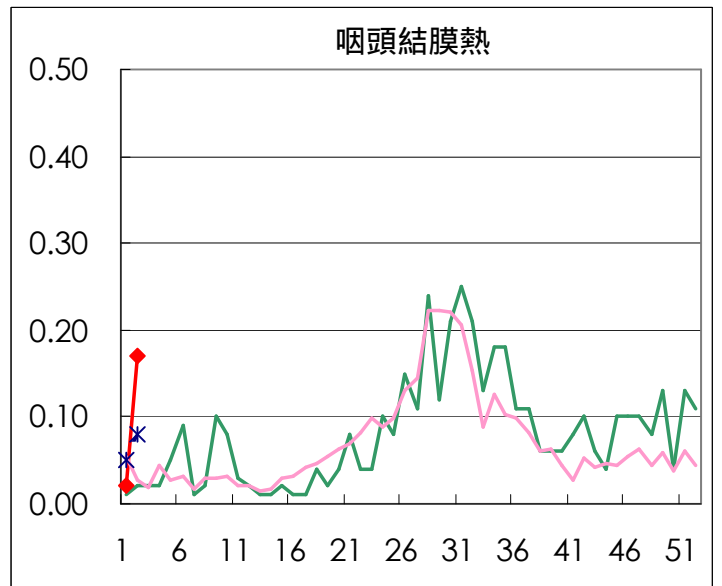
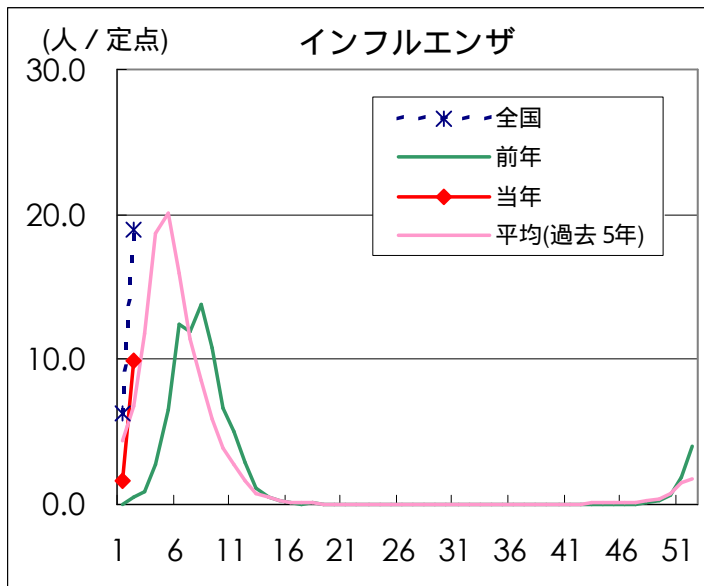
医師からの追加届出により増加することがあります(2003/01/16集計)。

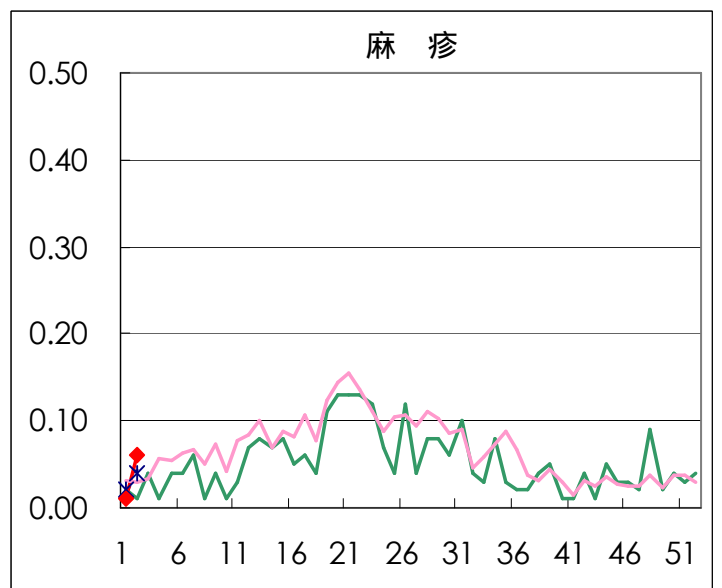
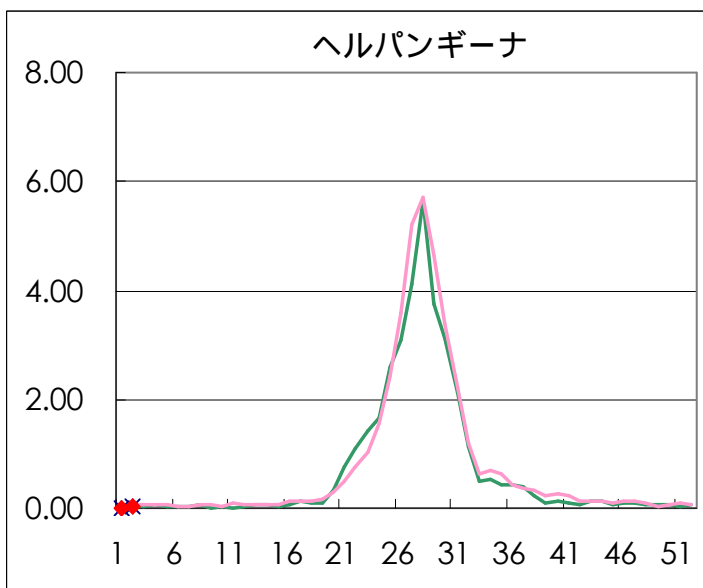
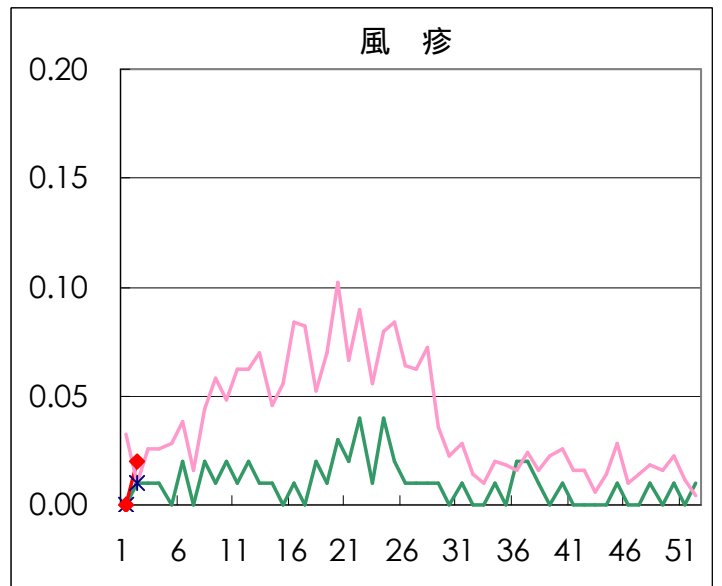
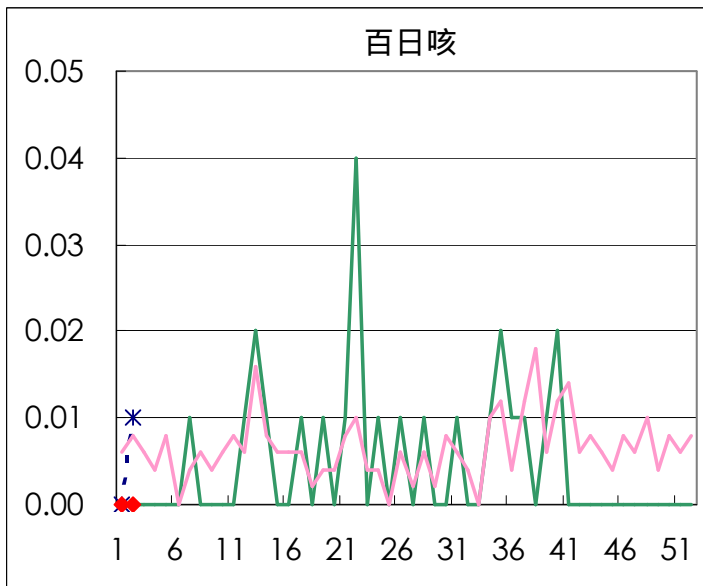
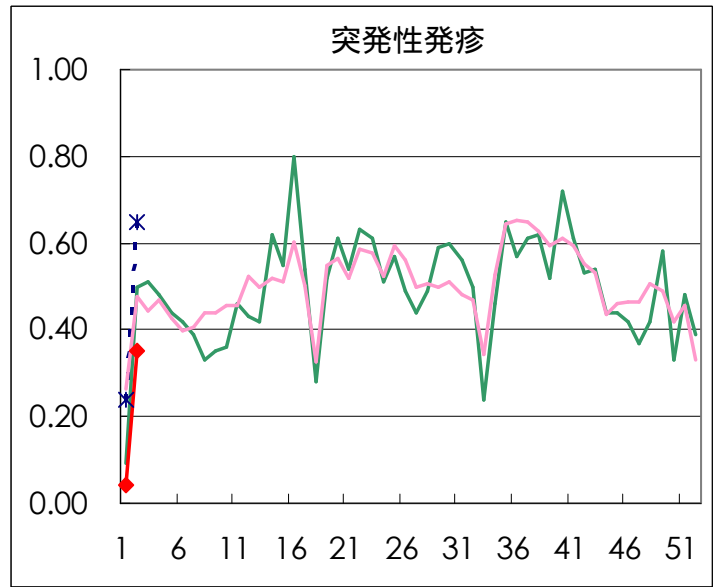
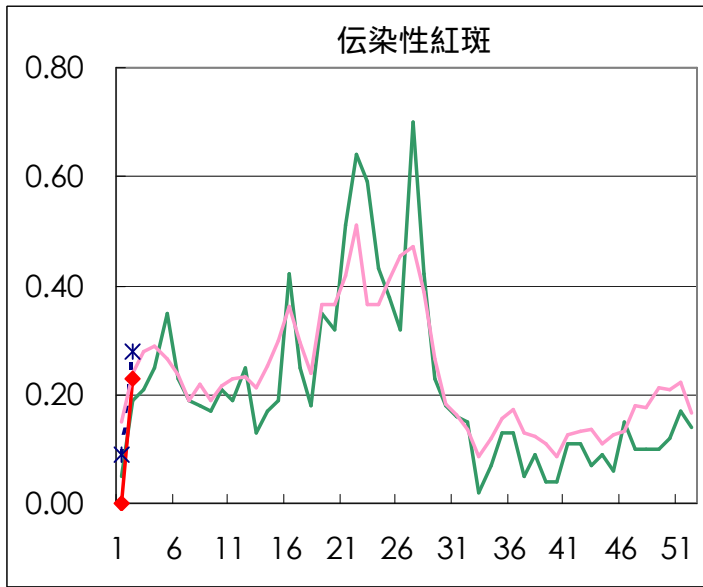
定点報告疾病集計表（男女別）

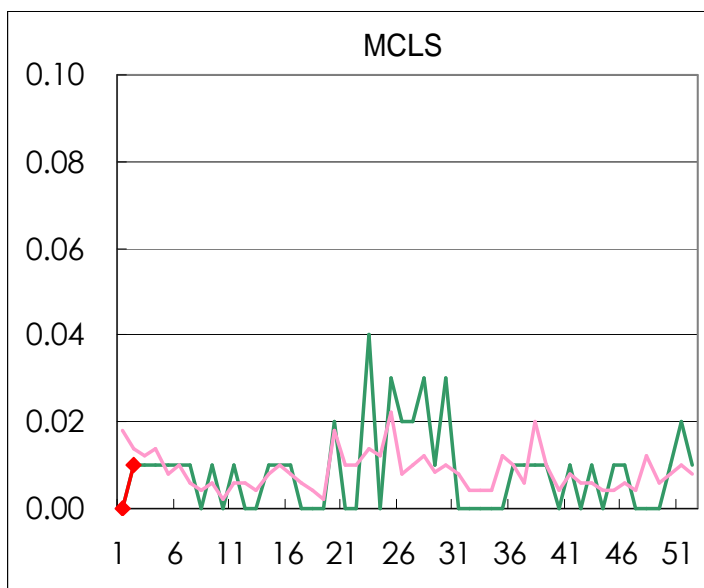
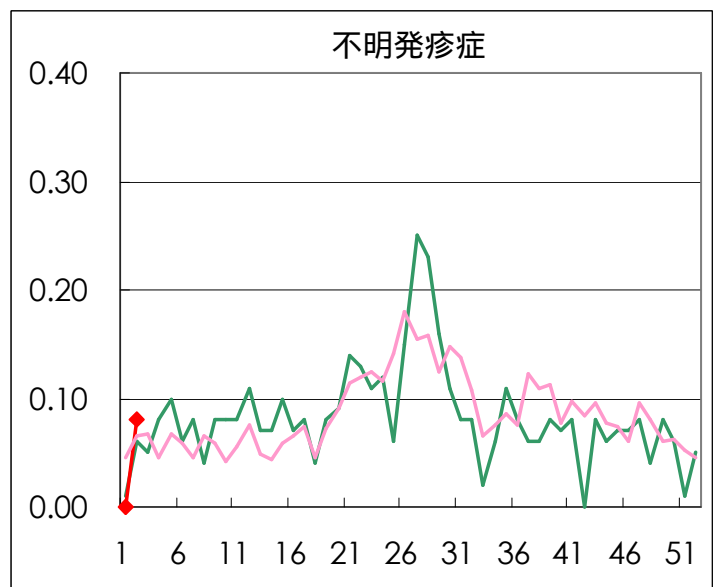
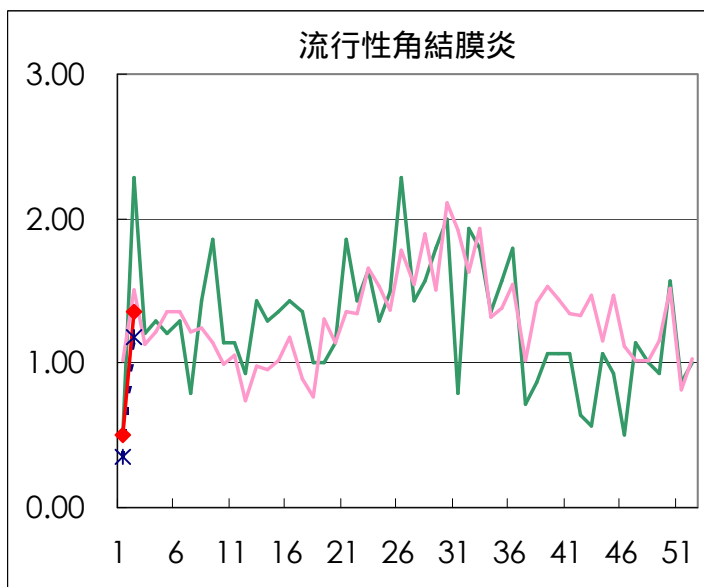
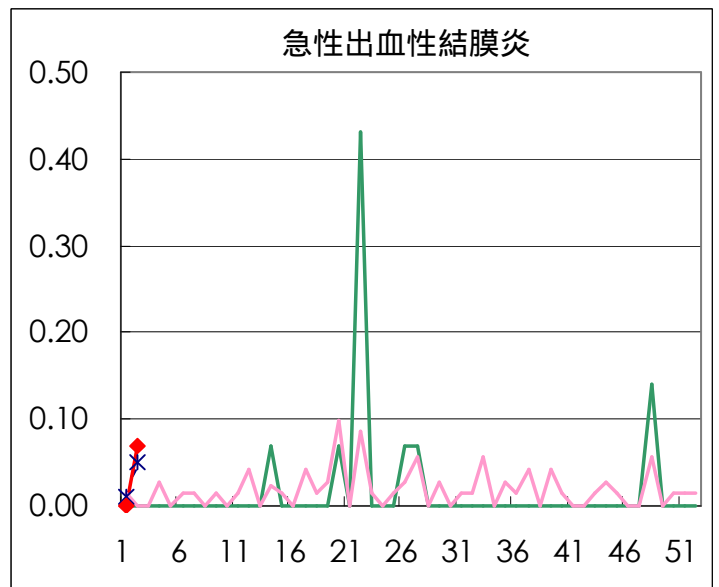
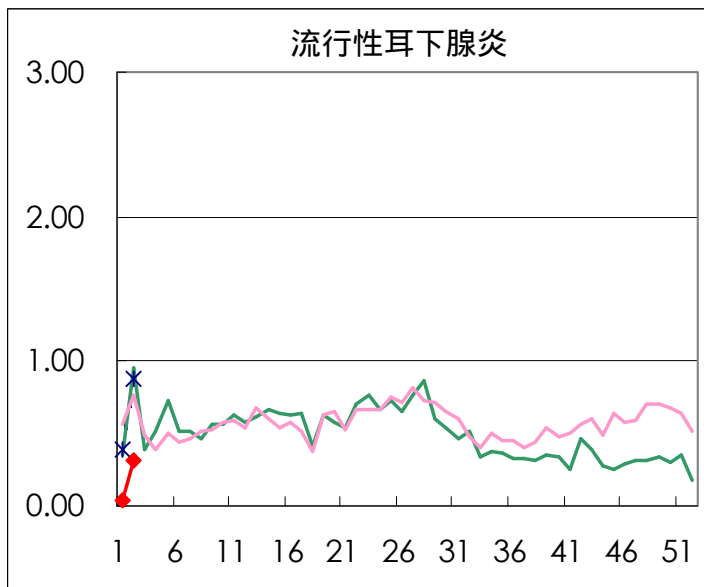
疾病名	性	2002年 週		2003年 週		累計
		51	52	1	2	
インフルエンザ	男	167	356	147	839	1509
	女	164	353	139	917	1573
咽頭結膜熱	男	6	9	2	11	28
	女	12	6	1	13	32
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	男	61	35	5	32	133
	女	55	33	3	19	110
感染性胃腸炎	男	714	501	71	373	1659
	女	771	521	74	371	1737
水痘	男	117	110	38	162	427
	女	111	90	32	141	374
手足口病	男	6	3		6	15
	女	3	1	1	2	7
伝染性紅斑	男	15	9		12	36
	女	9	11		21	41
突発性発疹	男	33	30	2	27	92
	女	35	26	3	22	86
百日咳	男					
	女					
風疹	男		1		1	2
	女		1		2	3
ヘルパンギーナ	男	3	4		1	8
	女	2	4		2	8
麻疹(成人以外)	男	3	3	1	3	10
	女	1	2	1	5	9
流行性耳下腺炎	男	27	14	4	24	69
	女	23	11	2	21	57
不明発疹症	男	1	5		6	12
	女		2		6	8
MCL S	男	3	2		1	6
	女					
急性出血性結膜炎	男					
	女				1	1
流行性角結膜炎	男	5	9	3	12	29
	女	7	5	4	7	23
急性脳炎（日本脳炎を除く）	男					
	女					
細菌性髄膜炎	男					
	女				1	1
無菌性髄膜炎	男	1				1
	女					
マイコプラズマ肺炎	男	2	3		1	6
	女		3		1	4
クラミジア肺炎（オウム病は除く）	男					
	女					
成人麻疹	男	1				1
	女	1			2	3

「累計」欄は、当週を含む過去4週分の合計を示したものです。空欄は、報告がなかったことを示しています。

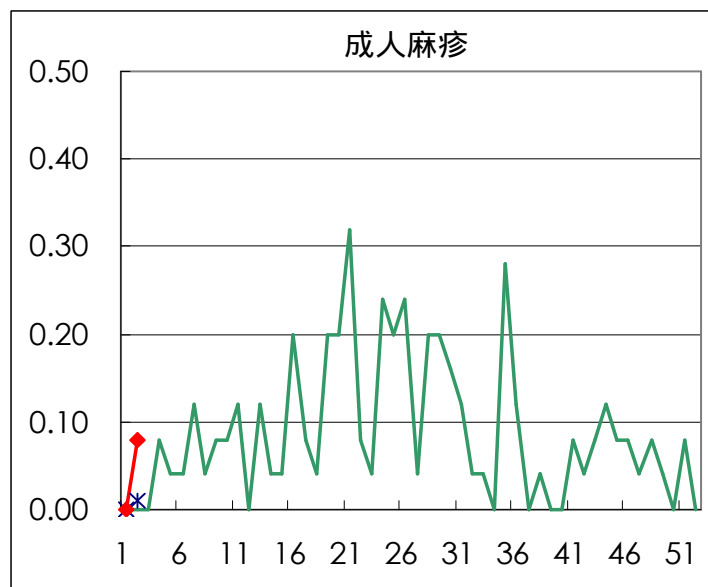
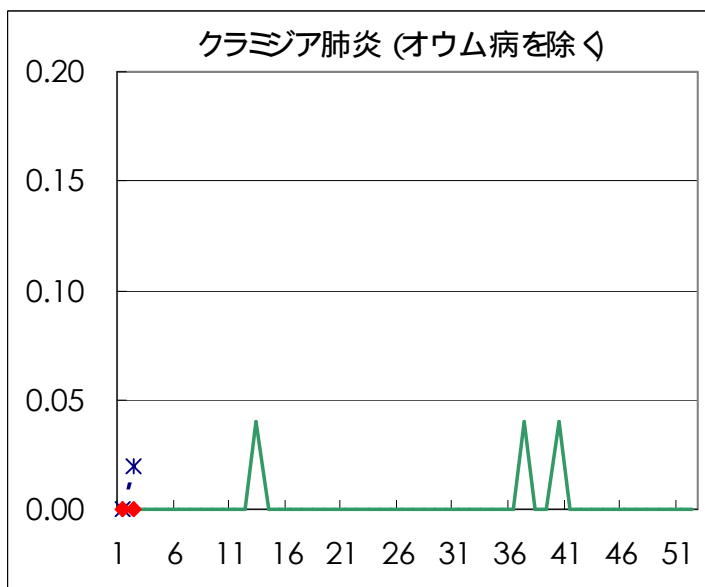
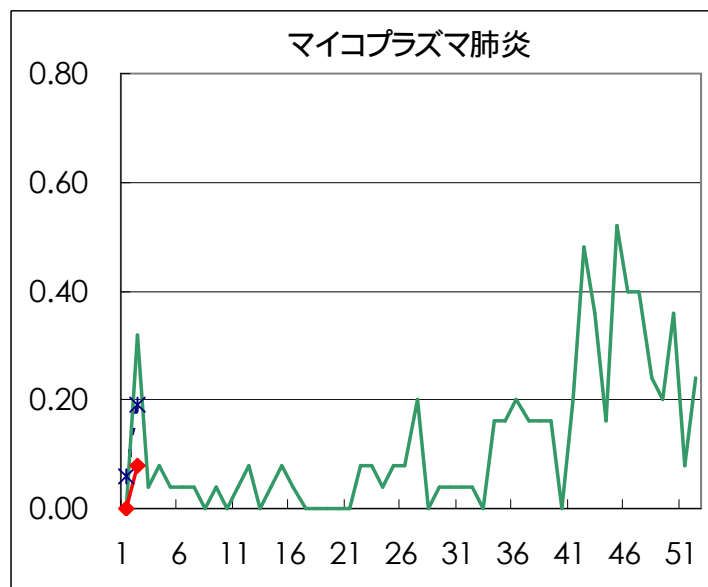
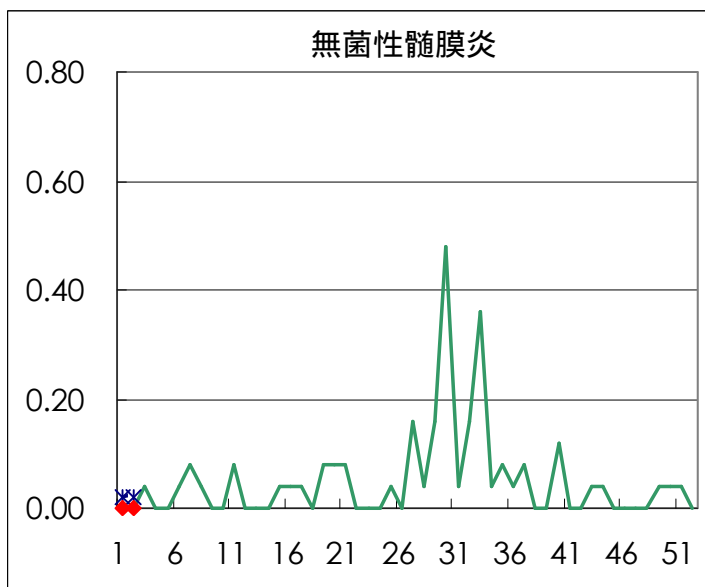
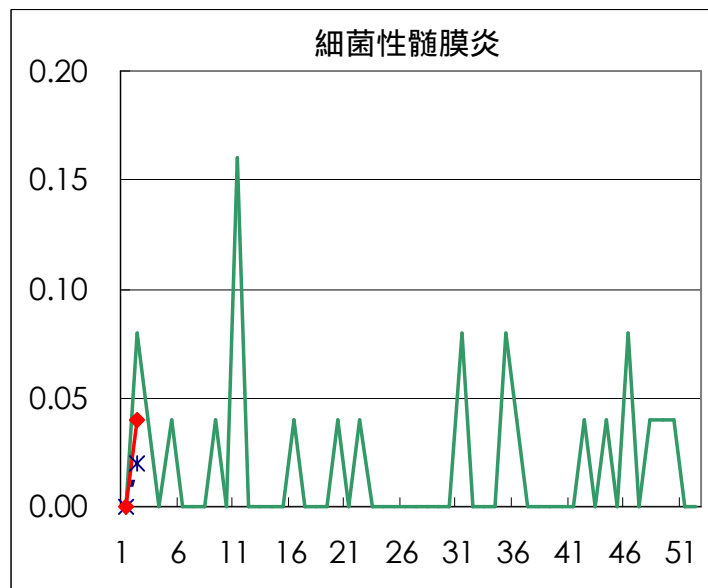
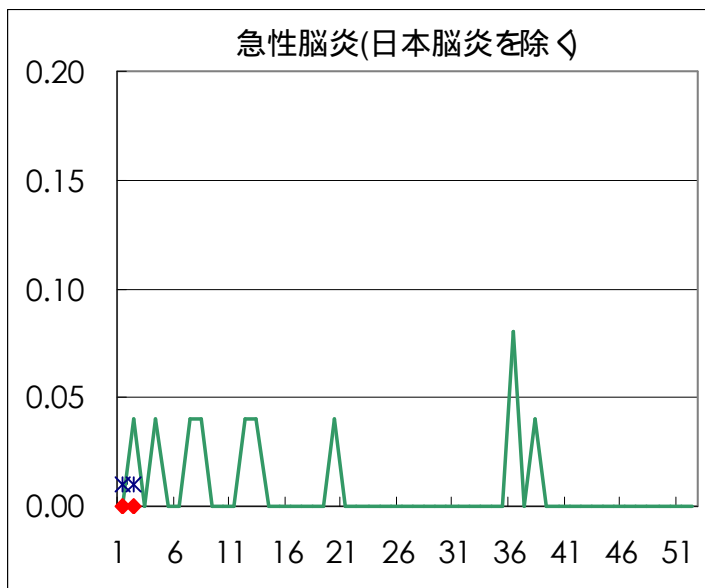
疾病別グラフ (四類定点週報告分)







疾病別の定点医療機関数	
疾病	医療機関数
インフルエンザ	178
急性出血性結膜炎	14
流行性角結膜炎	
急性脳炎	25
細菌性髄膜炎	
無菌性髄膜炎	
マイコプラズマ肺炎	
クラミジア肺炎	
成人麻疹	
上記を除く疾病	142



病原体検出情報

週別病原体 抗体検出結果 (2002年 47~ 2003年 2週)

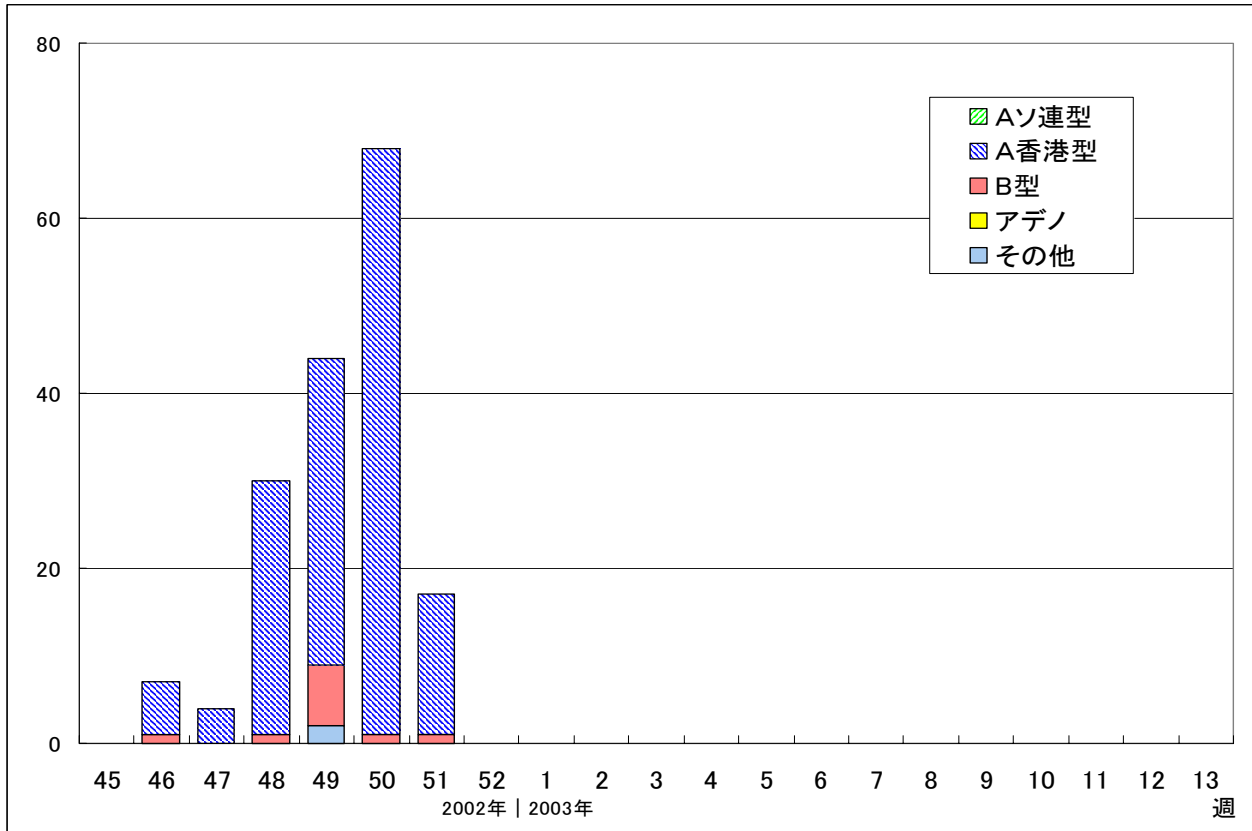
検出病原体 抗体		検体採取週								合計	
		2002年									
		47	48	49	50	51	52	1	2		
ウイルス	インフルエンザAソ連型										
	インフルエンザA香港型		1		10	10	2	7	13	43	
	インフルエンザB型		1	10	14	6	1			32	
	RSV	1			1				1	3	
	アデノ	8	6	6	4	4	1		8	37	
	エンテロ	2	1							3	
	ノーウォーク (SRSV)	93	65	13	42	106	113		72	504	
	ロタ	4	2		2				1	9	
	単純ヘルペス				3		1			4	
	水痘 帯状疱疹					1	1			2	
	EBV	1	1	3	2	1				8	
	CMV				2					2	
	HHV6/7	3			2		3		3	11	
	ムンプス										
	麻疹		1		2		1			4	
	パルボB19					1	1			2	
	分離型別	ポリオ1									
		ポリオ2									
		アデノ1			2						2
		アデノ2					1	1			2
		アデノ3		1	3						4
		エコー13									
コクサッキーA6											
抗体	デング								2	2	
	ツツガムシ										
電顕											
細菌	カンピロバクター										
	サルモネラ										
	下痢原性大腸菌										
	エロモナス										
	O157										
	MRSAコアグラウゼ 型			2		1			1	4	
	MRSAコアグラウゼ 型	2	1	3	2	1				9	
	MRSAコアグラウゼ 型					1				1	
	MSSAコアグラウゼ 型		1			1				2	
	溶連菌 T-1型						2			2	
	溶連菌 T-3型			1	1					2	
	溶連菌 T-4型										
	溶連菌 T-6型										
	溶連菌 T-12型		1	1			4			6	
	溶連菌 T-22型										
	溶連菌 T-25型										
	溶連菌 T-28型										
溶連菌 UT											
性感染症	梅毒	3	6	2	4	1			3	19	
	クラミジア抗体	58	77	67	77	28	9		21	337	
	クラミジア遺伝子	3	1						2	6	
	淋菌遺伝子					1	1		1	3	
	パピローマ	1	3	4			12		1	21	

臨床診断名別病原体検出結果 (2002年47~ 2003年2週)

臨床診断名 検出病原体	インフルエンザ (インフルエンザ)	上気道炎	下気道炎	咽頭結膜熱	球菌性咽頭炎	A群溶血性レンサ	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	脳炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	発疹症	流行性耳下腺炎	口内炎	水痘	その他の	合計
インフルエンザAソ連型																		
インフルエンザA香港型	43																	43
インフルエンザB型	32																	32
RSV			3															3
アデノ	2	3	12			5							3				12	37
アデノ1													1				1	2
アデノ2		1	1															2
アデノ3	3																1	4
エンテロ													1				2	3
エコー 13																		
コクサッキー A6																		
ポリオ1																		
ポリオ2																		
ムンプス																		
ノーウォーク (SRSV)						501											3	504
ロタ						7											2	9
単純ヘルペス	1																3	4
水痘 帯状疱疹																2		2
パルボ B19												2						2
カンピロバクター																		
サルモネラ																		
下痢原性大腸菌																		

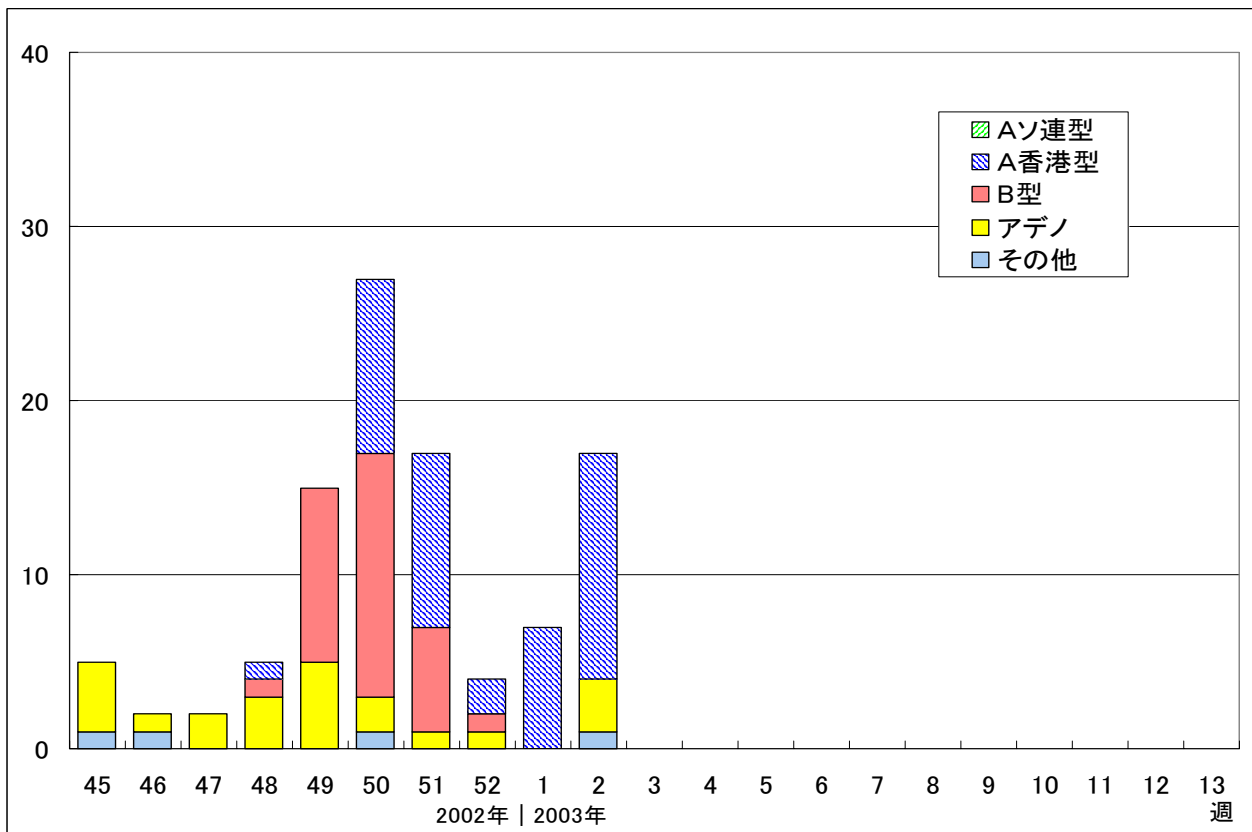
病原体グラフ (インフルエンザ)

インフルエンザ患者から検出されたウイルス (全国)



LASR 病原微生物検出情報 (2002年12月24日現在報告数)

インフルエンザ患者から検出されたウイルス (東京都)



ウイルス研究科・多摩支所微生物研究科

年齢階級別累計表 (2003年 2週)

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	M C L S
～6ヶ月	7	1		9	4			2									
～1歳	39	4	2	42	20	2	3	31								2	1
1歳	87	3	3	92	67	2	1	14			1	1	3			3	
2歳	129	4	2	79	44		1	1					3			5	
3歳	114	2	3	67	42		3					1	3		1	1	
4歳	106	3	9	73	43		5			1		1	6			1	
5歳	61	2	6	40	26		4	1				1	10				
6歳	72		5	41	6	2	8					1	9				
7歳	58		6	22	13	1	3					1	2				
8歳	55		5	15	6		1						1				
9歳	51		1	16	7	1					1		3				
10～14歳	152	2	1	60	10		4			1		2					
15～19歳	124			24	1								2				
20～29歳	216	3	8	164	14					1	1		3		3		
30～39歳	221													1	7		
40～49歳	127														2		
50～59歳	79														1		
60～69歳	37														3		
70～79歳	17														2		
80歳以上	4																
合計	1756	24	51	744	303	8	33	49	0	3	3	8	45	1	19	12	1
先週比	1470	21	43	599	233	7	33	44	0	3	3	6	39	1	12	12	1

注：小児科定点把握対象疾病のうち、「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

保健所別累計表 (2003年2週)

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS	合計
千代田	20			7	1													28
中央区	32			6	15	1		2					1					57
みなと	25	9	2	25	8		2	2						1	2			76
新宿区	45		3	28	2		1	1				1			5	4		90
文京	35		1	8	1			1							3			49
台東	74		9	35	12		1	1					1				1	134
墨田区	23			13														36
江東区	36		7	17	7		1	1					2		1			72
品川区	49	1	1	22	24		1	1					2					101
目黒区	18			9	8		5	1										41
大田区	88	2	4	30	20		6	3								2		155
世田谷区	55	8	4	60	10		2	3				1	2			5		150
渋谷区	36			42	7			3		1		1	1					91
中野区	133			49	10		3	1				1	1					198
杉並	39			28			1						2					70
池袋	18	2		11	4			3							2			40
北区	82		1	29	7	1		7					2			1		130
荒川区	15			4	2													21
板橋区	41			18	3		2	1				2	1					68
練馬区	65		4	15	13	3	1	1										102
足立	36	1	3	15	18	1	2						1					77
葛飾	70			45	21	2		2		1			11					152
江戸川	80		3	30	17			2					4					136

保健所別累計表 (2003年2週)

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS	合計
多摩川	27		1	2	3			1					2					36
秋川	41			9	7								5					62
八王子	42			3	11						1		1					58
南多摩	45			12	20		2						2					81
町田	47		1	27	5		1								4			85
多摩立川	48		2	19	4		1	1				2						77
村山大和	60			16	4										2			82
府中小金井	34			6	4													44
狛江調布	43		3	7	5			4										62
三鷹武蔵野	59			16	6			1										82
多摩小平	102		1	24	8		1	1		1	2		3					143
多摩東村山	57	1	1	57	16			4					1					137
島しょ	36							1										37

東京都合計	1756	24	51	744	303	8	33	49	-	3	3	8	45	1	19	12	1	3060
定点当り報告数	9.87	0.17	0.36	5.24	2.13	0.06	0.23	0.35	-	0.02	0.02	0.06	0.32	0.07	1.36	0.08	0.01	

保健所別累計表 (定点当り) 2003年2週

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS
千代田	4.00			1.75	0.25												
中央区	8.00			2.00	5.00	0.33		0.67					0.33				
みなと	3.57	1.50	0.33	4.17	1.33		0.33	0.33						1.00	2.00		
新宿区	6.43		0.50	4.67	0.33		0.17	0.17				0.17			2.50	0.67	
文京	8.75		0.33	2.67	0.33			0.33							3.00		
台東	18.50		3.00	11.67	4.00		0.33	0.33					0.33				0.33
墨田区	5.75			4.33													
江東区	9.00		2.33	5.67	2.33		0.33	0.33					0.67		1.00		
品川区	7.00	0.17	0.17	3.67	4.00		0.17	0.17					0.33				
目黒区	4.50			3.00	2.67		1.67	0.33									
大田区	8.80	0.22	0.44	3.33	2.22		0.67	0.33								0.22	
世田谷区	6.11	1.00	0.50	7.50	1.25		0.25	0.38				0.13	0.25			0.63	
渋谷区	7.20			10.50	1.75			0.75		0.25		0.25	0.25				
中野区	19.00			8.17	1.67		0.50	0.17				0.17	0.17				
杉並	5.57			4.67			0.17						0.33				
池袋	3.00	0.40		2.20	0.80			0.60							2.00		
北区	16.40		0.25	7.25	1.75	0.25		1.75					0.50			0.25	
荒川区	5.00			2.00	1.00												
板橋区	5.86			3.00	0.50		0.33	0.17				0.33	0.17				
練馬区	10.83		0.80	3.00	2.60	0.60	0.20	0.20									
足立	7.20	0.25	0.75	3.75	4.50	0.25	0.50						0.25				
葛飾	14.00			11.25	5.25	0.50		0.50		0.25			2.75				
江戸川	16.00		0.75	7.50	4.25			0.50					1.00				

保健所別累計表 (定点当り) 2003年2週

	インフル エンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風疹	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人以外)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発疹症	MCLS
多摩川	6.75		0.33	0.67	1.00			0.33					0.67				
秋川	13.67			4.50	3.50								2.50				
八王子	14.00			1.50	5.50						0.50		0.50				
南多摩	11.25			4.00	6.67		0.67						0.67				
町田	15.67		0.50	13.50	2.50		0.50								4.00		
多摩立川	9.60		0.50	4.75	1.00		0.25	0.25				0.50					
村山大和	20.00			8.00	2.00										2.00		
府中小金井	8.50			2.00	1.33												
狛江調布	10.75		1.00	2.33	1.67			1.33									
三鷹武蔵野	11.80			4.00	1.50			0.25									
多摩小平	25.50		0.33	8.00	2.67		0.33	0.33		0.33	0.67		1.00				
多摩東村山	14.25	0.33	0.33	19.00	5.33			1.33					0.33				
島しょ	18.00							1.00									

東京都合計	1756	24	51	744	303	8	33	49	-	3	3	8	45	1	19	12	1
定点当り報告数	9.87	0.17	0.36	5.24	2.13	0.06	0.23	0.35	-	0.02	0.02	0.06	0.32	0.07	1.36	0.08	0.01

発生動向総覧（月報告分） 2002年12月分

（性感染症）

- ・性器クラミジア感染症の報告数は男女共に前月より減少し、男性は昨年同期および過去5年平均より低い水準である。女性は昨年同期より低い、過去5年平均とほぼ同程度の水準である。
- ・性器ヘルペスウイルス感染症の報告数は男女共に減少し、昨年同期および過去5年平均より低い水準である。
- ・尖形コンジロームの報告数は男性は前月より減少し、昨年同期および過去5年平均より低い水準である。女性は前月と同程度で、昨年および過去5年平均と同程度の水準である。
- ・淋菌感染症の報告数は男女共に前月と同程度で、過去5年平均と同程度の水準である。
- ・トリコモナス症の報告数（女性）は減少し、昨年同期より低い水準であるが、過去5年平均を若干上回っている。

（基幹定点疾病）

- ・メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症の報告数は減少した。しかし、前年同時期より高い水準である。
- ・ペニシリン耐性肺炎球菌感染症および薬剤耐性緑膿菌感染症の報告数は増加し、前年同時期より高い水準である。

（病原体情報）

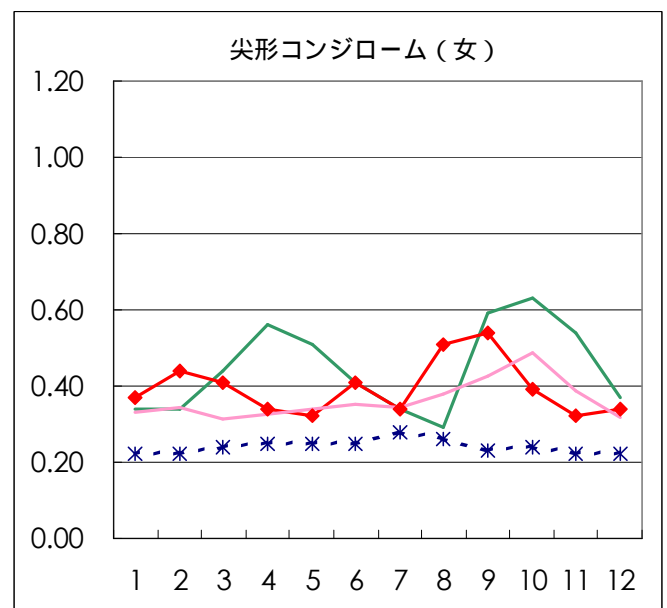
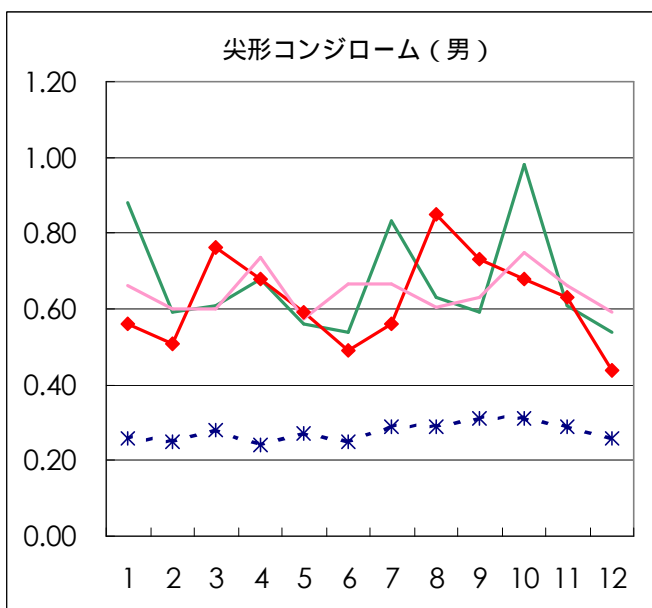
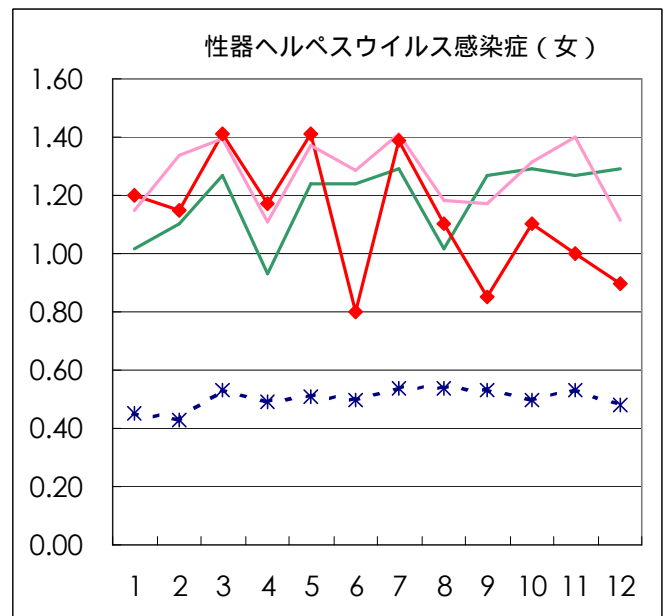
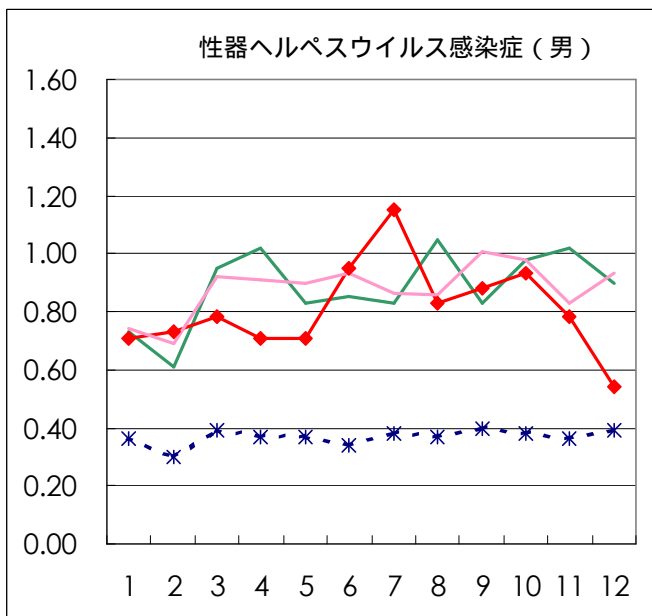
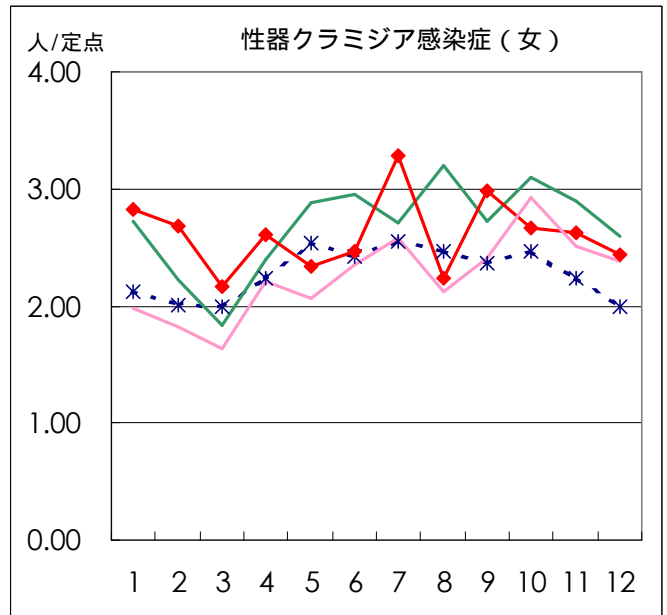
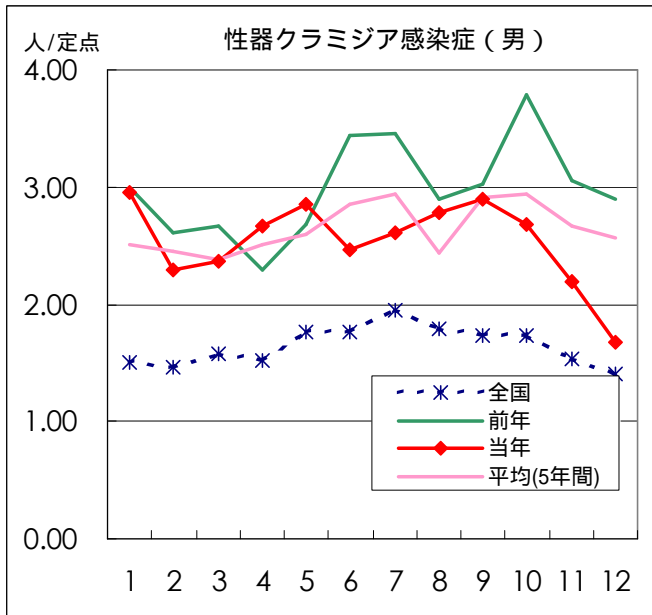
- ・血清15件中6件からクラミジア・トラコマチス特異抗体（IgA抗体 IgG抗体ともに陽性5件、IgG抗体陽性1件）が検出された。
- ・頸管拭い液29件中2件からクラミジア・トラコマチスの遺伝子が検出され、2件から淋菌の遺伝子が検出された。

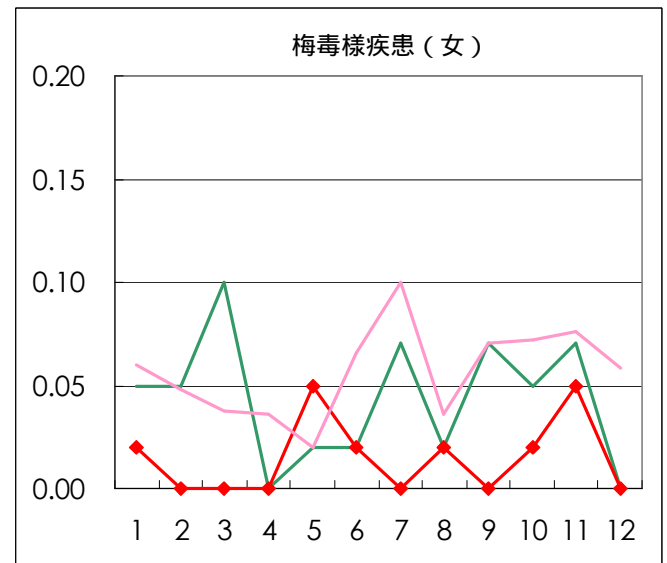
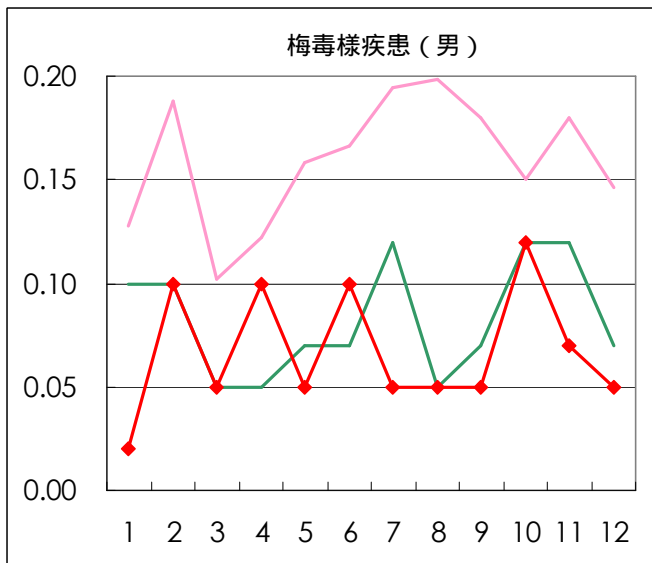
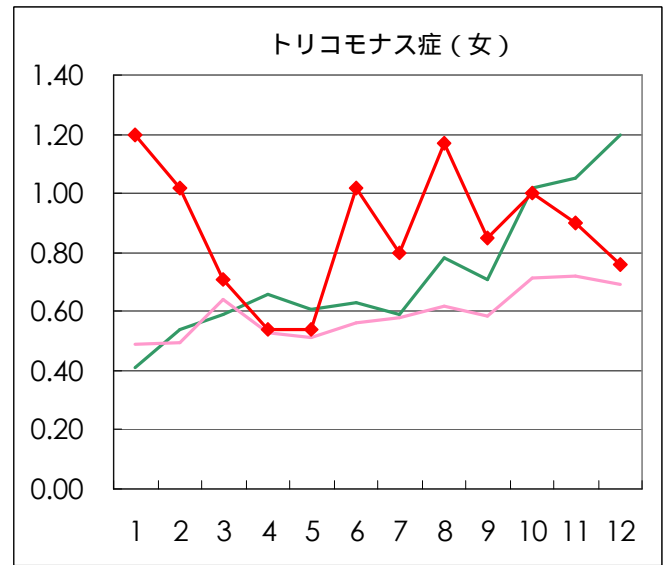
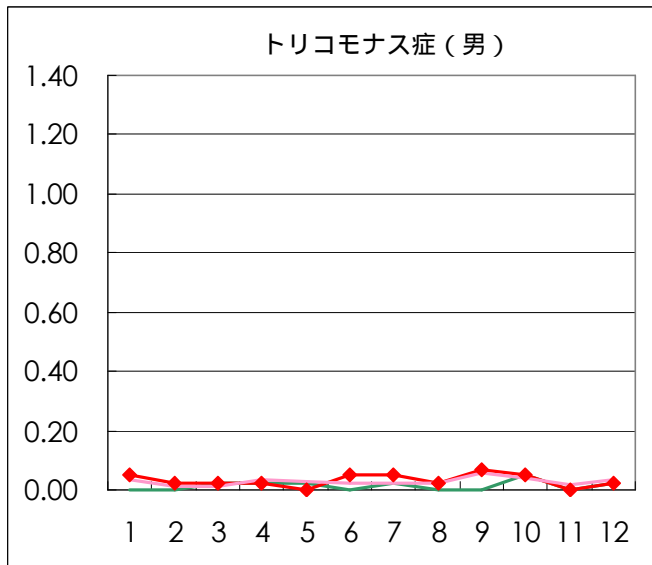
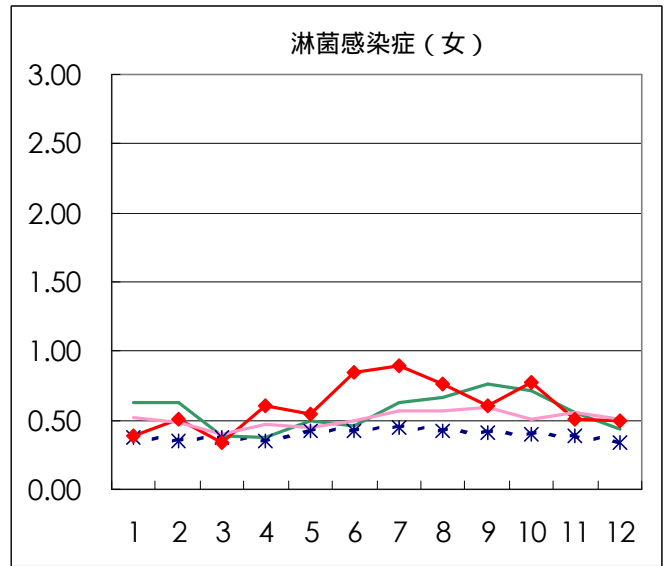
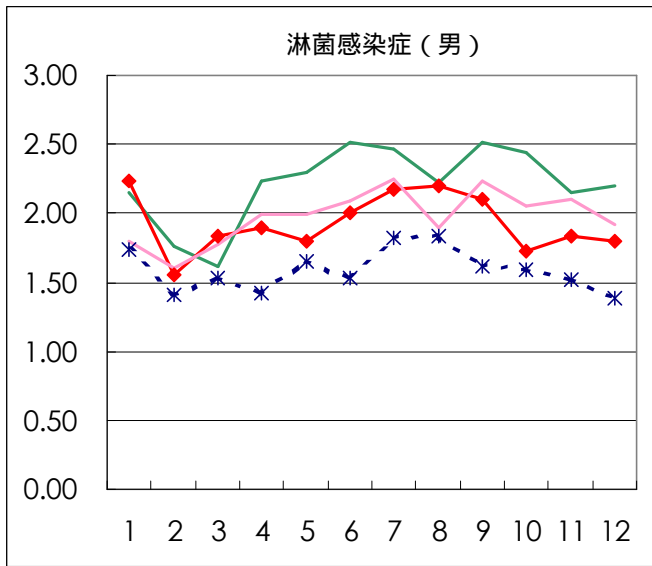
調査票通信 定点医療機関からのコメントを掲載

新宿区

- ・女性クラミジア感染症は、同じ性風俗店の従業員、20 - 22才に集中した。

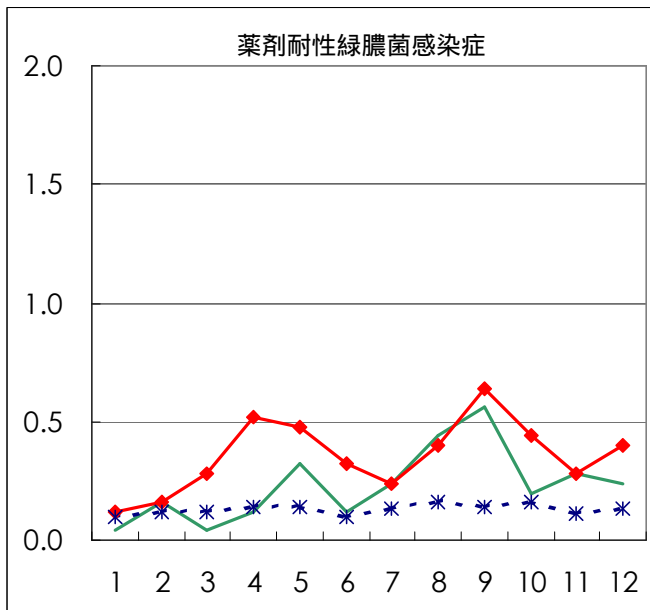
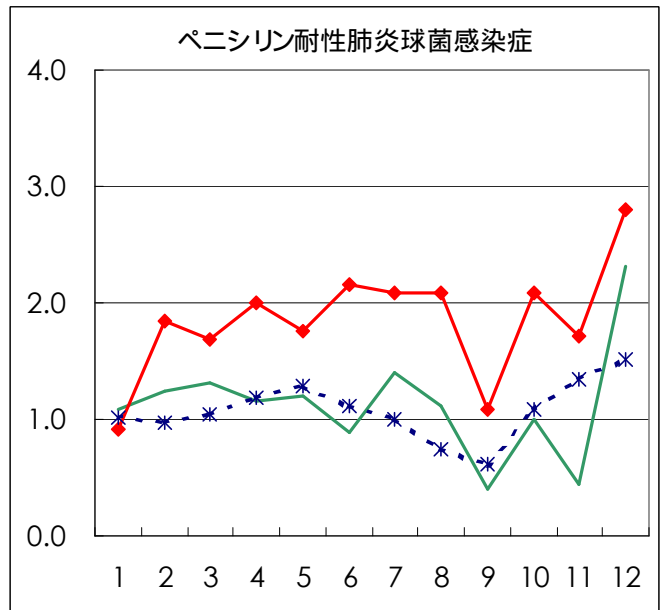
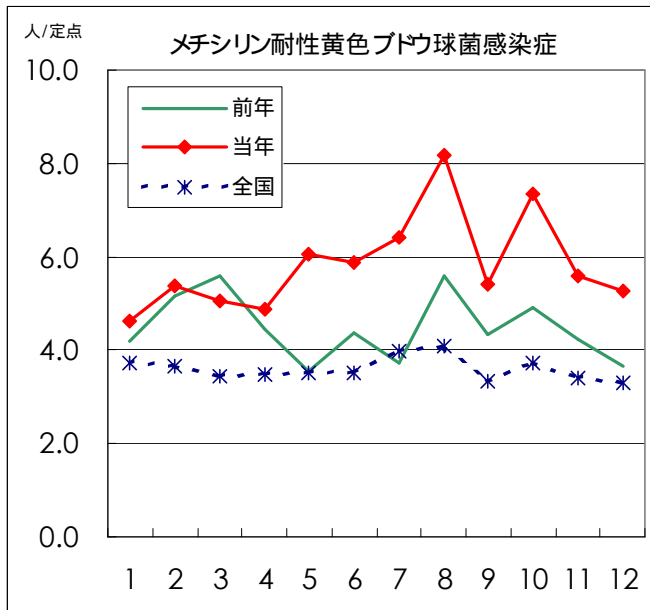
疾病別グラフ (四類定点月報告分)





基幹定点報告疾患集計 (2002年)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	116	134	126	122	151	147	160	204	135	184	140	132	1751
ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	23	46	42	50	44	54	52	52	27	52	43	70	555
薬剤耐性緑膿菌感染症	3	4	7	13	12	8	6	10	16	11	7	10	107



疾 病	医療機関数
梅 毒	41
淋菌様疾患	
性器クラミジア	
性器ヘルペス	
尖形コンジローム	
トリコモナス	25
メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	
ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	
薬剤耐性緑膿菌感染症	

ST年齢階級別累計表（12月）

男						
	トリコモナス症	梅毒様疾患	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペスウ イルス感染症	尖形コンジロー ム	淋菌感染症
0歳						
1～4歳						
5～9歳						
10～14歳						
15～19歳			3			5
20～24歳			10	1	4	12
25～29歳		1	14	3	3	19
30～34歳	1		17	6	5	11
35～39歳			8	2	2	14
40～44歳			10	4		8
45～49歳		1	2	3	2	4
50～54歳			3	1	1	
55～59歳			2	1	1	1
60～64歳				1		
65～69歳						
70歳～						
合計	1	2	69	22	18	74
先月数	0	3	90	32	26	75
増減数	1	-1	-21	-10	-8	-1

女						
	トリコモナス症	梅毒様疾患	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペスウ イルス感染症	尖形コンジロー ム	淋菌感染症
0歳						
1～4歳						
5～9歳						
10～14歳				1		
15～19歳	1		11		2	
20～24歳	8		46	6	4	7
25～29歳	5		24	9	3	7
30～34歳	6		5	8	2	5
35～39歳	5		6	6	2	
40～44歳	5		5	3	1	
45～49歳			1	1		
50～54歳	1		1	1		
55～59歳			1			1
60～64歳				1		
65～69歳				1		
70歳～						
合計	31	0	100	37	14	20
先月数	37	2	108	41	13	21
増減数	-6	-2	-8	-4	1	-1

ST保健所別累計表 (12月)

男								
保健所名	定点数	トリコモナス症	梅毒様疾患	性器クラミジア感染症	性器ヘルペスウイルス感染症	尖形コンジローム	淋菌感染症	総計
中央区	2			8			1	9
みなと	2	1	1	4	3		3	12
新宿区	5			11			15	26
文京	1							
台東	4					1		1
墨田区	1			3	1		6	10
江東区	3		1	15	7	3	18	44
品川区	1							
大田区	3				1			1
渋谷区	3			3	1	1	1	6
中野区	1			1			3	4
池袋	3			18	6	9	8	41
北区	1			1		1	1	3
荒川区	1							
板橋区	2						1	1
足立	1			1	1	1	3	6
八王子	3							
町田	1							
多摩立川	2			4	1	2	11	18
三鷹武蔵野	1				1		3	4
合計	41	1	2	69	22	18	74	186
定点当り		0.02	0.05	1.68	0.54	0.44	1.80	4.54

女								
保健所名	定点数	トリコモナス症	梅毒様疾患	性器クラミジア感染症	性器ヘルペスウイルス感染症	尖形コンジローム	淋菌感染症	総計
中央区	2				3			3
みなと	2			1	2			3
新宿区	5			25	10	4	6	45
文京	1							
台東	4	21		34	12	6	5	78
墨田区	1			1				1
江東区	3			5			1	6
品川区	1							
大田区	3				1	1		2
渋谷区	3				1			1
中野区	1							
池袋	3	1		9	1	2	2	15
北区	1			1				1
荒川区	1	1		4	1			6
板橋区	2							
足立	1			2			1	3
八王子	3	5		10	4		1	20
町田	1	1			1			2
多摩立川	2	1		8	1	1	4	15
三鷹武蔵野	1	1						1
合計	41	31		100	37	14	20	202
定点当り		0.76		2.44	0.90	0.34	0.49	4.93

ST保健所別定点当り累計表(12月)

男							
保健所名	定点数	トリコモナス症	梅毒様疾患	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペスウ イルス感染症	尖形コンジローム	淋菌感染症
中央区	2			4.00			0.50
みなと	2	0.50	0.50	2.00	1.50		1.50
新宿区	5			2.20			3.00
文京	1						
台東	4					0.25	
墨田区	1			3.00	1.00		6.00
江東区	3		0.33	5.00	2.33	1.00	6.00
品川区	1						
大田区	3				0.33		
渋谷区	3			1.00	0.33	0.33	0.33
中野区	1			1.00			3.00
池袋	3			6.00	2.00	3.00	2.67
北区	1			1.00		1.00	1.00
荒川区	1						
板橋区	2						0.50
足立	1			1.00	1.00	1.00	3.00
八王子	3						
町田	1						
多摩立川	2			2.00	0.50	1.00	5.50
三鷹武蔵野	1				1.00		3.00

女							
保健所名	定点数	トリコモナス症	梅毒様疾患	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペスウ イルス感染症	尖形コンジローム	淋菌感染症
中央区	2				1.50		
みなと	2			0.50	1.00		
新宿区	5			5.00	2.00	0.80	1.20
文京	1						
台東	4	5.25		8.50	3.00	1.50	1.25
墨田区	1			1.00			
江東区	3			1.67			0.33
品川区	1						
大田区	3				0.33	0.33	
渋谷区	3				0.33		
中野区	1						
池袋	3	0.33		3.00	0.33	0.67	0.67
北区	1			1.00			
荒川区	1	1.00		4.00	1.00		
板橋区	2						
足立	1			2.00			1.00
八王子	3	1.67		3.33	1.33		0.33
町田	1	1.00			1.00		
多摩立川	2	0.50		4.00	0.50	0.50	2.00
三鷹武蔵野	1	1.00					

2次医療圏別累計表 (2002年12月) 総計 患者報告数

	トリコモナス症	梅毒様疾患	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖形コンジローム	淋菌感染症	総計
区中央部	22	1	47	20	7	9	106
区南部				2	1		3
区西南部			3	2	1	1	7
区西部			37	10	4	24	75
区西北部	1		29	7	12	12	61
区東北部	1		7	2	1	4	15
区東部		1	24	8	3	25	61
西多摩							
南多摩	6		10	5		1	22
北多摩西部	1		12	2	3	15	33
北多摩南部	1			1		3	5
北多摩北部							
島しょ							
計	32	2	169	59	32	94	388

2次医療圏別累計表 (2002年12月) 総計 定点当たり発生数

	トリコモナス症	梅毒様疾患	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖形コンジローム	淋菌感染症	定点数
区中央部	2.44	0.11	5.22	2.22	0.78	1.00	9
区南部				0.50	0.25		4
区西南部			1.00	0.67	0.33	0.33	3
区西部			6.17	1.67	0.67	4.00	6
区西北部	0.17		4.83	1.17	2.00	2.00	6
区東北部	0.50		3.50	1.00	0.50	2.00	2
区東部		0.25	6.00	2.00	0.75	6.25	4
西多摩							0
南多摩	1.50		2.50	1.25		0.25	4
北多摩西部	0.50		6.00	1.00	1.50	7.50	2
北多摩南部	1.00			1.00		3.00	1
北多摩北部							0
島しょ							0
計	0.78	0.05	4.12	1.44	0.78	2.29	41

< 感染症トピックス >

H 1 型麻疹ウイルスについて

麻疹ウイルスは WHO の提案により、遺伝子型の違いで更に 20 の細かなタイプに分類される。

従来日本で流行していたのは、D 3 及び D 5 の遺伝子型である。

H 1 型麻疹ウイルスは WHO の報告では、中国や韓国の流行株である。

2002 年 2 月～3 月の茨城県における麻疹集団感染での患者から、また 2002 年 10 月～12 月の世田谷区における麻疹集団感染の患者から H 1 型麻疹ウイルスが検出されている。

それ以外にも散発例からの報告と共に、2002 年 10 月～12 月に愛媛県で、成人麻疹の流行からも検出されている。

H 1 型と従来の D 3 型、D 5 型の麻疹で、症状が違うという情報はない。

現在までの日本の事例

1 国立感染症研究所と一部の地方衛生研究所で 2001 年に 51 株の解析を行っている。

札幌(6 株)、秋田(1 株)、埼玉(1 株)、東京(10 株)、川崎(4 株)、横浜(1 株)、和歌山(4 株)、島根(7 株)、西宮(3 株)、宮崎(3 株)、長崎(4 株)、沖縄(7 株)

このうち東京及び川崎で H 1 型麻疹ウイルスが散発例から検出されている。

(注：この検出に関し都衛研は関与していない)

2 2002 年 2 月下旬～3 月下旬にかけ茨城県の中学校で 76 名の麻疹集団感染があり、H 1 型麻疹ウイルスが検出されている。発症者の約 7 割はワクチン既接種者であったが、予防接種歴のある人は症状は一般に軽度だった。新聞ではそれ以外の発症者も合計し 109 名として記載されている。

3 2002 年 8 月に大阪市から、散発例での H 1 型麻疹ウイルスの報告がある。

4 2002 年第 48 週における感染症発生動向調査で東京都における麻疹のデータにに変化が見られた。報告の多くが世田谷区からのものであったため、感染症対策課、都立衛生研究所、世田谷区で協議した。都立衛生研究所ウイルス研究科で患者 5 名の咽頭拭い液を検査した結果、4 名より H 1 型麻疹ウイルスが検出された。(残りの 1 名は急性期を過ぎていたため検出できなかったと考えられる。)世田谷区で集団感染に関し調査したところ 2002 年 10 月下旬～12 月にかけ世田谷区の小、中学校で 126 名の規模の集団感染であることが判明した。発症者のうち 51 名(44%：不明を除いて計算)はワクチン既接種者であった。

5 2002 年 10 月～12 月にかけ愛媛県で成人麻疹が 59 名発生した。この地域流行では成人麻疹の占める割合が高かったため、積極的にウイルス学的検索を行ったところ分離株 4 株は H 1 型麻疹ウイルスであることが判明した。

韓国での流行

1963年 麻疹ワクチンを12～15ヶ月児への定期接種として導入

1982年 MMRを導入、接種率は90%を超える

1994年～1995年 約1万人の麻疹が発生したため、4～6歳での接種を追加。

1999年 麻疹は13例に減少。

2000年10月 再び急増。10月約2000例、11月約12,000例、12月約15,000例が報告。

この流行の年齢罹患状況は1つのピークが0～1歳にあり、さらに大きいピークが10歳前後の小学生年齢であった。ワクチン接種状況は低年齢では未接種での発症が圧倒的に多いが、年齢が高くなるほど麻疹ワクチン1回接種者での発症が多くなっている。

WHOのレポート(Weekly epidemiological record No32,2001)にはこの流行で、H1麻疹ウイルスが分離されていると記載されている。(H1 viruses were isolated during the recent, large outbreak in the Republic of Korea.)

考察

H1型麻疹ウイルスの特徴として考えられるもの

- 1 大規模な流行や集団発生事例からの検出
- 2 従来と比べ比較的高年齢層(10歳程度以上)でも多発。
- 3 流行や集団発生事例は、10月以降の比較的寒い(乾燥した)時期に発生。

可能性として考えられること

- 1 H1型麻疹ウイルスの場合、感染が拡大しやすい。
- 2 日本で遺伝子型に関する分布の変化(D3、D5 H1等)が起こっている。

今後、発生動向調査、集団発生事例の積極的疫学調査の積み重ね、事例の検証、実験室でのウイルス学的な検証が必要と考えられる。

疫学情報室 大石 修

*このページをご覧になった医療関係者以外の方へ

H1型と従来のD3型、D5型の麻疹で、症状が違うという情報はありません。また現在の予防接種はH1型麻疹ウイルスに対しても有効と考えられ、ワクチン接種による予防が最も重要です。(ワクチン既接種の場合、発症しても症状は軽度と報告されています。)

しかし麻疹は死亡することもある重要な疾患です。都立衛生研究所では発生動向調査で麻疹の発生状況を把握すると共に、H1型麻疹ウイルスに対する研究を進めていきます。

関連ホームページ <http://www.tokyo-eiken.go.jp/press/presskansens021219.html>

<http://idsc.nih.go.jp/iasr/22/261/dj2612.html>

<http://idsc.nih.go.jp/rapid/pr2731.html>

<http://idsc.nih.go.jp/rapid/pr2756.html>

<http://idsc.nih.go.jp/iasr/22/261/dj2610.html>